

私のお約束

だれ一人おいてきぼりにしない！
安心してらせる札幌・北区に！



憲法9条

命がいちばん。ミサイルや戦争で平和はつukれない。
9条改憲を絶対に許しません！

安心な街

都心再開発中心、不要不急のアクセス道路はやめ、地震や異常気象などにそなえる「安心な街」づくりへ。地元の仕事づくりともなる既存インフラの老朽化対策を。

働くルール

「働けば暮らせる」全国一律の最低賃金確立！
「契約は時給1500円以上」の公契約条例制定を札幌で。

子育て支援

政令市で5番目に多い保育所待機児童「ゼロ」に。子どもの医療費無料化を中学まで、学校給食の無償化をめざします。

出かける福祉

役所が「待つ」から「出かける」福祉へ変え、生活弱者、高齢者の「孤立」「おいてきぼり」をつくらぬ地域づくりへ。

住宅・交通

市営住宅平均応募倍率17倍！「政令市最悪」の貧困な住宅政策転換。公共交通の充実で、乗る人にも環境にも優しい街づくりへ。

教育の街

中小高校の学校統廃合計画は撤回、35人以下学級をすべての学年に！給付制奨学金の大幅な拡充を行います。

消費税10%絶対反対！

日本共産党

いっしょに 声を上げよう！



全道で電気が止まったブラックアウト。「電気は？酸素がもつか生きた心地がしなかった」という在宅酸素の患者さんのお話を聞きました。「道民、市民の命と暮らしを守る」を最優先する政治にシフトしなければなりません。「憲法を守る」「働いてもくらしえない」ワーキングプアをなくす最低賃金制、「孤立させない」福祉も待ったなしです。一緒に声を上げましょう！

99パーセントのための政治に変える！
「憲法」「防災」「働くルール」「福祉」最優先へ

小室まさのり

日本共産党札幌北区地区委員会市民運動部長（札幌市議会議員北区予定候補）



*写真上は300回目の原発再稼働反対毎週金曜道庁前デモ（2018年7月27日）下は、北区秋まつりではたやま和也さん、佐野弘美さんと。



facebook 見てね！ (^_^)!

小室まさのりさんを応援します！



北海道教育大学 名誉教授
柴山弥壽男さん



新日本婦人の会 札幌北支部長
平野紀子さん



前道労連議長
黒澤幸一さん



青年後援会、北区在住
西穂波さん 佐々木瑛さん



勤医協北区ほづらクリニック・医師
平野浩さん

北区新報

2018年号外 発行所：日本共産党札幌北区地区委員会
〒001-0910 北区新琴似10条7丁目7-16 ☎788-5760

日本共産党札幌北区地区委員会は小室まさのりさんの政策を発表しました。ご意見をお寄せ下さい。

いつも笑顔で

市民と野党の共闘 の真ん中に

ずっと小室まさのり さんの 活動歴



2018年8月「総がかり」デモで…

「見過ごしにしない！黙らない！あきらめない！」がモットーという小室さん。その活動はずっと「市民と野党の共闘」の真ん中です。「国民の苦難あるところ共産党あり」「命がけで戦争反対を貫いた共産党の歴史をいま」に」と「笑顔の全力疾走」が続いています。



プロフィール

◎1951年8月札幌市生まれ。札幌南高校、北海道大学理学部卒。北区あいの里在住。

◎全動労札幌労組、北海道高等学校教職員組合に勤務。北海道労働組合総連合、「明るい会」事務局長として野党共闘に奔走。

◎札幌地方裁判所労働審判員（2018年8月まで）を務めた労働法の専門家。「泊原発廃炉訴訟」「安保法制違憲訴訟」原告。

◎家庭では2男1女の父。保育園保護者会運営委員（北区）、元小学校PTA会長、ミニバス少年団団長、団地自治会総務部長（手稲区）。中学、高校、大学とバスケット部。現在は健康スイミングのアスリート。



今回の地震では9月6日の朝から区内の避難所などへのお見舞い、救援、宣伝カーからの「困ったときはお互いさま。声をかけ合って」のよびかけ、相談窓口の設置などに奔走。北区災害対策本部事務局長。

“原点”は平和。

1973年9月7日、長沼の農民がナイキ基地建設反対を訴えた裁判で札幌地裁が歴史的な自衛隊違憲判決。道学連委員長だった小室さんは判決前夜裁判所に向かうデモの先頭に。現在は安保関連法違憲訴訟原告。

2003年3月イラク戦争勃発。世界に反戦の声が広がるなか、ナショナルセンターの違いを超えた共闘実現に奔走した小室さん。2004年3月20日に平和運動フォーラムなどとのイラク戦争反対共同集会「グローバルアクション」を実現しました。



障がい者・母子医療守れ！

2003年、高橋はるみ知事が「道財政見直し」の名で障がい者、母子医療助成制度切り捨てを強行しようとしたことに対し「怒りの道民署名」と座り込みをよびかけ。市民400人が道庁を包囲し切り捨てを阻止。（署名提出写真。中央に小室さん）

ずっと働く仲間といっしょ

破産したブルーハウス従業員の未払い賃金確保（1997年）。最低賃金引き上げ「ハNST」（2005年）など若者たちといっしょにたたかってきた小室さん。2009年道労連事務局長退任後も労働相談室長、札幌地裁の労働審判員、高校生・大学生・若者の就職難を考える北海道連絡会事務局長として「働くルール」と若者雇用を守る活動の先頭に。



官官接待裁判

道民の怒りが噴出した巨額道費不正事件。小室さんは道政を震撼させた「官官接待」裁判（1995-98年）原告として札幌地裁、高裁で全面勝利。疑惑の全容解明を求め不正支出を返還させました。写真は1997年10月、不正支出の「返還」を命じる判決が下された札幌地裁前。



*写真左は北海道の鉄路存続を求めるJR札幌駅前行動（2018年10月1日）上は8月6日のヒロシマデーで。